

別表（添付図書）

図面の名称	明示すべき事項		区 分		備 考
	内容	縮 尺	宅地造成， 特定盛土等	土石の 堆 積	
1. 位置図	・ 方位，道路及び目 標となる地物 ・ 区域を赤色で表示	1/10,000 以上	要	要	（省令 7 条第 1 項第 1 号）
2. 地形図	・ 方位及び土地の境 界線（赤枠で 囲むこと）	1/2,500 以上	要	要	等高線は、2 m の標 高差を示すものとする こと。 （省令第 7 条第 1 項 第 1 号）
3. 平面図	・ 方位及び土地の境 界線並びに，盛土 （赤色で着色）又は 切土（黄色で着色） をする土地の部分・ 崖，擁壁，崖面崩壊 防止施設，排水施設 及び地滑り抑止ぐい 又はグラウンドアン カーその他の土留の 位置	1/2,500 以上	要	－	断面図を作成した箇 所に断面図と照合で きるように記号を付 すること。 植栽，芝張り等の措 置を行う必要がない 場合は，その旨を付 すること。 擁壁，崖面崩壊防止 施設及び排水施設に ついては，申請書と 照合できるように番 号を付すること。 （省令第 7 条第 1 項 第 1 号）
	・ 方位及び土地の境 界線並びに勾配が 10 分の 1 を超える土地 における堆積した土 石の崩壊を防止する ための措置を講ずる 位置及び当該措置の 内容・空地の位置， 柵その他これに類す るものを設置する位 置，雨水その他の地 表水を有効に排除す る措置を講ずる位置 及び当該措置の内容 ・ 堆積した土石の崩 壊に伴う土砂の流出 を防止する措置を講 ずる位置及び当該措 置の内容	1/500 以上	－	要	断面図を作成した箇 所に断面図と照合で きるように記号を付 すること。 空地，雨水その他の 地表水による堆積し た土石の崩壊を防止 するための措置及び 堆積した土石の崩壊 に伴う土砂の流出を 防止する措置につい ては，申請書と照合 できるように番号を 付すること。 （省令第 7 条第 2 項 第 1 号）
4. 断面図	・ 盛土又は切土をす る前後の地盤面	1/2,500 以上	要	－	高低差の著しい箇所 について作成すること。 （省令第 7 条第 1 項 第 1 号）
	・ 土石の堆積を行う 土地の地盤面	1/500 以上	－	要	申請書の土石の堆積 の最大堆積高さ及び 土石の堆積を行う土 地の最大勾配が照合 できるように断面図 を作成すること。 （省令第 7 条第 2 項 第 1 号）

5. 排水施設の平面図	・排水区域の区域界並びに排水施設の位置，種類，材料，形状，内のり寸法，勾配，水の流れの方向，吐口の位置及び放流先の名称	1/500以上	要	－	汚水・雨水を区分すること。 流量計算書及び流域図を添付すること。 土石の堆積については，平面図に記載すること。 （省令第7条第1項第1号）
6. 崖の断面図	・崖の高さ，勾配及び土質（土質の種類が二以上であるときは，それぞれの土質及びその地層の厚さ），盛土又は切土をする前の地盤面並びに崖面の保護の方法	1/50以上	要	－	擁壁で覆われる崖面については，土質に関する事項は示すことを要しない。 （省令第7条第1項第1号）
7. 擁壁の断面図	・擁壁の寸法及び勾配，擁壁の材料の種類及び寸法，裏込めコンクリートの寸法，透水層の位置及び寸法，擁壁を設置する前後の地盤面，水抜穴の寸法及び間隔，基礎地盤の土質並びに基礎ぐいの位置，材料及び寸法	1/50以上	要	堆積した土石の崩壊に伴う土砂の流出を防止する措置等として設置する場合は要	コンクリート擁壁の場合は構造計算書を添付のこと。（省令第7条第1項第1号）
8. 崖面崩壊防止施設の断面図	・崖面崩壊防止施設の寸法及び勾配，崖面崩壊防止施設の材料の種類及び寸法，崖面崩壊防止施設を設置する前後の地盤面，基礎地盤の土質並びに透水層の位置及び寸法	1/50以上	要	－	（省令第7条第1項第1号）
9. 土地の公図の写し又は現況地番図	・土地の境界（赤枠で囲むこと）並びに事業区域内及び隣接地の土地の地番，地目，所有権者の氏名住所を示すこと。		要	要	・公図の写しについては，謄写者，謄写場所，謄写年月日を記入すること。 現況地番図については，所有権者名及び地目を記入すること。
10. 丈量図	・許可申請に関連のある土地の全面積，盛土又は切土をする土地の面積	1/500以上	要	要	
11. その他協議に必要な書類					

※擁壁や盛土行為の構造等は「Ⅳ宅地造成及び特定盛土等規制法に関する工事の許可基準」内の各技術的基準による。